

【付表1】. 連携項目一覧

1-1 連携対象項目

連携項目における連携時の配慮点を以下に示す。

No	SFA 連携項目(連携キー)	ERP 連携項目(連携キー)	備考	制約事項(ERPコネクタ画面への説明文)
1	部署情報 (部署コード)	部門情報 (事業所コード+部門コード)	用途:担当部署検索、部署別分析	<ul style="list-style-type: none"> 連携キーである「部署コード」は、顧客創造日報シリーズから編集できません。 顧客創造日報シリーズの「グループ名よみがな」には、初回連携時のみ部署索引がセットされますので、部署索引の更新がある場合は、別途顧客創造日報シリーズ側で正式かな名を設定してください。 ERPの部門マスタ・部門名欄の間に区切り文字「/」を付加することにより(例:「営業部/営業1課」)、部署を階層に分解して顧客創造日報シリーズに取り込むことができます。尚、この区切り文字(半角1文字)は任意に変更することが可能です。 データ連携時、部署の並び順は考慮しませんので、顧客創造日報シリーズ側で部署の並び替えを行ってください。
2	社員情報 (社員コード)	担当者情報 (担当者コード)	用途:顧客の担当者、担当者検索、担当者別分析	<ul style="list-style-type: none"> 連携キーである「社員コード」は、顧客創造日報シリーズから編集できません。 顧客創造日報シリーズの「氏名よみがな」には、初回連携時のみ担当者索引がセットされますので、担当者索引の更新がある場合は、別途顧客創造日報シリーズ側で正式かな名を設定してください。 ログインIDは、初期値として顧客創造日報シリーズの社員IDを4桁にして設定します。 パスワードは、初期値として「pass」をセットしますので、別途顧客創造日報シリーズ側でパスワード変更を行ってください。 ERPの担当者マスタ・担当者名欄には、姓と名の間に全角(半角)スペースを入れておくことが前提です。 データ連携時、社員の並び順は考慮しませんので、顧客創造日報シリーズ側で社員の並び替えを行ってください。
3	顧客情報 (顧客コード)	得意先情報 (得意先コード)	用途:顧客の情報、連絡先	<ul style="list-style-type: none"> 連携キーである「得意先コード」は、顧客創造日報シリーズから編集できません。 顧客創造日報シリーズの「顧客名かな」には、ERPの得意先マスタ・得意先カナがセットされます。
4	商品情報 (商品コード)	商品情報 (商品コード)	用途:我が社の商品を知る、顧客の声	<ul style="list-style-type: none"> 連携キーである「商品コード」は、顧客創造日報シリーズから編集できません。
5	売上実績情報 (売上識別コード)	売上明細 (伝票処理コード+連番コード+消費税コード)	用途:売上予実績管理、売上訪問対比管理	<ul style="list-style-type: none"> 売上実績情報は、売上伝票明細別の連携となります。 得意先月別実績とは同時に運用を行うことは出来ません。 総データ件数が180万件を超える場合は、運用レスポンスに問題が生じる可能性があるため、顧客創造日報シリーズ上の売上データを個別に削除してください。
6		得意先月別実績 (対象年月度+得意先コード)	用途:売上予実績管理、売上訪問対比管理	<ul style="list-style-type: none"> 売上データは、明細別ではなく、得意先別月別に集計した売上合計データの連携となります。よって、顧客創造日報シリーズ側売上情報の項目名は「会計年月の売上」となります。 売上明細とは同時に運用を行うことは出来ません。 総データ件数が180万件を超える場合は、運用レスポンスに問題が生じる可能性があるため、顧客創造日報シリーズ上の売上データを個別に削除してください。

1-2 インターフェース仕様

(1) 部署情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

列数	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	事業部コード		事業部コード	1
2	事業部名		事業部名	2
3	部門コード	○	部門コード	3
4	部門名	○	部門名	4
5	部門略称		部門略称	5
6	部門索引		部門索引(かな)	6

◆NISFA:部署情報

列数	項目	キー ※1	必須	列のタイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	グループID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	1	「0」固定	0:使用中 1:使用停止 2:削除
	表示順			数字	10	△	1		初期値は登録順とし、NISFA側で任意に変更可能とする。
1, 3	グループコード	○	○	文字	128	△	0	親となる事業所・部署も作成する	事業所CD + “-” + 部署CD
2, 4	グループ名		○	文字	128	○	0		※階層構造を持たせる場合には、部署名 / 課名
6	よみがな			文字	128	△	1		初回のみ連携し、NISFA側で任意に変更可能とする。
5	表示名			文字	128	—	1		
	区分			数字	10	—	1	部署固定	
	連絡先			数字	64	—	1		
	FAX			文字	64	—	1		
	E-Mail			文字	128	—	1		
	URL			文字	2G	—	1		
	備考			文字	2G	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(2) 社員情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

No	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	担当者コード*	○	担当者コード*	1
2	担当者名		担当者名	2
3	担当者索引		担当者索引(かな)	3
4	事業部コード*	○	事業部コード*	4
5	部門コード*	○	部門コード*	5

◆NISFA:社員情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	社員ID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	0	「0」固定	0:使用中 1:使用停止 2:削除
	表示順			数字	10	△	1		初期値は登録順とし、NISFA側で任意に変更可能とする。
1	社員コード*	○	○	文字	128	△	0		
2	氏名		○	文字	128	○	0		
3	よみがな			文字	128	△	1		初回のみ連携し、NISFA側で任意に変更可能とする。
	ログインID			文字	4~32	—	1		
	パスワード			文字	4~32	—	1		
	携帯ログイン名			文字	4~32	—	1		
	携帯パスワード			文字	4~32	—	1		
	役職			文字	64	—	1		
4, 5	所属グループ			文字	128	○	0		部署コード*
	権限			数字	32	—	1		
	利用製品			数字	32	—	1		
	携帯番号			文字	64	—	1		
	携帯メール			文字	128	—	1		
	E-Mailアドレス			文字	128	—	1		
	メールサーバー			文字	256	—	1		
	受信ログインID			文字	128	—	1		
	受信パスワード			文字	128	—	1		
	サーバーにメッセージのコピーを残す			数字	1	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(2) 社員情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆NISFA:社員情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	ステータス			数字	1	—	1		
	閲覧可能部署			文字	2G	—	1		
	閲覧可能社員			文字	2G	—	1		
	閲覧不可部署			文字	2G	—	1		
	閲覧不可社員			文字	2G	—	1		
	閲覧不可顧客ラン ク			文字	2G	—	1		
	閲覧不可案件分類			文字	2G	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(3) 顧客情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

No	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	得意先コード*	○	得意先コード*	1
2	得意先名	○	得意先名1	2
3	得意先名索引		得意先名索引	3
4	担当者コード*		担当者コード*	4
5	得意先郵便番号		郵便番号	5
6	得意先住所1		住所1	6
7	得意先住所2		住所2	7
8	得意先電話番号		電話番号	8
9	得意先FAX番号		FAX番号	9
10	地区コード*		地区コード*	
11	与信限度額		与信限度額	11

◆NISFA:顧客情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	顧客ID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	0	「0」固定	0:使用中 1:使用停止
1	顧客コード	○	○	文字	32	△	0		
2	顧客名		○	文字	128	○	0		
3	顧客名かな		○	文字	128	○	0		初回のみ連携し、NISFA側で任意に変更可能とする。
	部門名			文字	128	—	0		
	顧客ランク			文字	32	—	1		
	月基準訪問回数			数字	10	—	1		
	訪問周期			数字	10	—	1		
4	当社担当者部署			文字	128	○	0	担当者コードから当社担当者部署を取得	
4	当社担当者		○	文字	128	○	0		
	担当者ルート			文字	128	—	1		
	サブ担当者1部署			文字	128	—	1		
	サブ担当者1			文字	128	—	1		
	サブ担当者1ルート			文字	128	—	1		
	サブ担当者2部署			文字	128	—	1		
	サブ担当者2			文字	128	—	1		
	サブ担当者2ルート			文字	128	—	1		
	サブ担当者3部署			文字	128	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(3) 顧客情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆NISFA:顧客情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	サブ担当者3			文字	128	—	1		
	サブ担当者3ルート			文字	128	—	1		
	サブ担当者4部署			文字	128	—	1		
	サブ担当者4			文字	128	—	1		
	サブ担当者4ルート			文字	128	—	1		
	サブ担当者5部署			文字	128	—	1		
	サブ担当者5			文字	128	—	1		
	サブ担当者5ルート			文字	128	—	1		
	面談者			文字	2G	—	1		
	顧客地域			文字	64	—	1		
	5 郵便番号			文字	16	○	1		
	6 住所1			文字	64	○	1		
	7 住所2			文字	64	○	1		
	8 TEL			文字	32	○	1		
	9 FAX			文字	32	○	1		
	URL			文字	128	—	1		
	企業業種			文字	2G	—	1		
	引合要因			文字	2G	—	1		
	資本金			数字	10	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(3) 顧客情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆NISFA:顧客情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	年商			数字	10	—	1		
	決算月			数字	2	—	1		
	従業員数			数字	10	—	1		
	口座開設日			日付	10	—	1		
	企業評価点			数字	10	—	1		
11	与信限度額			数字	10	—	1	千円単位に変換	千円(税込み)
	決済方法			文字	2G	—	1		
	決済備考			文字	64	—	1		
	支払条件			文字	64	—	1		
	回収ランク			文字	2G	—	1		
	回収情報			文字	64	—	1		
	備考			文字	2G	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(4) 商品情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

No	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	商品コード*	○	商品コード*	①
2	商品名	○	商品名	②
3	商品分類コード*		商品分類1コード*	③
4	商品分類名		商品分類1コード*	④

◆NISFA:商品情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	商品ID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	0	「0」固定	0:使用中 1:使用停止
③、④	商品分類			文字	64	○	0	商品分類コードから、 商品分類を作成	
②	商品名1		○	文字	128	○	0		
	商品名2			文字	128	—	1		
①	商品コード1	○	○	文字	32	△	0		
	商品コード2			文字	32	—	1		
	標準単価1			文字	32	—	1		
	標準単価2			文字	32	—	1		
	標準単価3			文字	32	—	1		
	原価			文字	32	—	1		
	原単価			文字	32	—	1		
	税率			数字	10	—	1		
	掛率			文字	32	—	1		
	単位			文字	32	—	1		
	項目1			文字	2G	—	1		
	項目2			文字	2G	—	1		
	項目3			文字	2G	—	1		
	項目4			文字	2G	—	1		
	項目5			文字	2G	—	1		
	備考			文字	2G	—	1		

1-2 インターフェース仕様

(5) 売上実績情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

No	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	伝票日付	○	伝票日付	1
2	伝票番号	○	伝票番号	2
3	処理連番	○	処理連番	3
4	行	○	行	4
5	明細区分	○	明細区分	5
6	得意先コード*		得意先コード*	6
7	担当者コード*		担当者コード*	7
8	商品コード*		商品コード*	8
9	商品名		商品名	9
10	金額		金額	10
11	粗利		粗利	11

◆NISFA:売上実績情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	売上実績ID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	1	「0」固定	0:使用中 1:使用停止
2	伝票番号			文字	128	—	1		
	明細番号			文字	128	—	1		
1	売上日	○	○	日付	10	○	0		
	売上期間		○	数字	10	○	0	1固定	
10	売上金額			数字	10	○	0		
11	売上利益			数字	10	○	1		
7	売上担当部署			文字	128	○	0	担当者コードから担当部署IDを取得。	
7	売上担当者		○	文字	128	○	0		
6	顧客コード	○	○	文字	32	○	0		
8	項目コード	○		文字	32	○	0		
9	項目名			文字	255	○	0		
	売上分類			文字	255	—	1		
	関連顧客1コード			文字	32	—	1		
	関連顧客2コード			文字	32	—	1		
	関連顧客3コード			文字	32	—	1		
3, 4, 5	備考			文字	2G	—	1		処理連番, 行, 明細区分を備考に表示します

1-2 インターフェース仕様

(6) 売上実績情報

機能説明
※1 キー:一意に識別するための情報。
※2 更新種別:(—:行わない、△:最初のみ更新、○:更新を行う)
※3 編集可否:NISFAで編集可能か?(0:不可、1:可)
※4 変換処理:置換コードがある場合は記述する

◆連携先システム

No	項目	必須	画面説明 ※3	出力列 位置
1	得意先コード*	○	得意先コード*	1
2	対象年月度	○	対象年月度	3
3	売上額		売上額	4
4	返品額		返品額	5
5	値引額		値引額	6
6	粗利		粗利	7
7	担当者コード*		担当者コード*	8

◆NISFA:売上実績情報

入力例	(デフォルト)	キー ※1	必須	タイプ	文字桁数	更新種別 ※2	編集可否 ※3	変換処理 ※4	説明
	売上実績ID			数字	10	—	0		自動採番
	使用区分			数字	1	○	1	「0」固定	0:使用中 1:使用停止
	伝票番号			文字	128	—	1		
	明細番号			文字	128	—	1		
3	売上日	○	○	日付	10	△	0	会計年月 + "01"	yy年mm月01日として表示される。
	売上期間		○	数字	10	○	0	1固定	
4, 5, 6	売上金額			数字	10	○	0		売上額+返品額(マイナス)+値引額(マイナス)
7	売上利益			数字	10	○	1		
8	売上担当部署			数字	10	—	0	担当者コード*から担 当部署IDを取得。	
8	売上担当者		○	数字	10	—	0		
1	顧客コード	○	○	文字	32	○	0		
	項目コード	○		文字	32	—	0		
	項目名			文字	255	○	0		yy年mm月の売上として表示
	売上分類			文字	255	—	1		
	関連顧客1コード			文字	32	—	1		
	関連顧客2コード			文字	32	—	1		
	関連顧客3コード			文字	32	—	1		
	備考			文字	2G	—	1		

【付表2】汎用出力設定内容

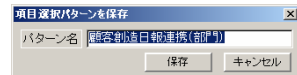
(1) 随時業務をクリックします



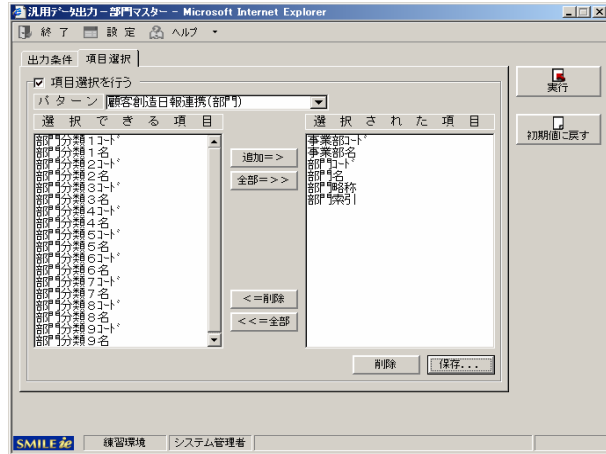
(2) 汎用出力(明細)もしくは汎用出力(マスター)をクリックします



(3) 汎用出力パターンは、項目選択パターンを保存しておきます。



(3-1) 部門マスタ出力設定



(3-2) 担当者マスタ出力設定

